

第37回

最優秀賞

全国中学生 水の作文 コンクール

千葉県最優秀賞作品について

水に対する理解と関心を深めることを目的に、8月1日の「水の日」及び1日から7日までの「水の週間」の行事の一環として、中学生を対象に「水の作文コンクール」を全国規模で毎年実施しています。このたび、千葉県地方審査会において最優秀作品が決定しました。



水の大切さが
よくわかる
作品だね。

本人コメント

受賞してびっくりしています。
自由研究が面白いと思えるきっかけになったのがこの体験だったので、これからも水に関することはなんでも調べてみたいと思っています。



水を守る人

昭和学院中学校 1年
櫻井 晴哉さん

ぼくの家の近くには、たこのような神殿のような、大きくて奇妙な形の建物があります。

小さい頃からずっと気になっていたこの建物の事を、ぼくは小学校四年生の夏休みに社会科自由研究で調べました。

この建物は船橋高架水槽と言って、水を高く汲み上げ、高低差を利用して水の流れる勢いを付け、広い地域に水を届けるための重要な施設です。調べるために、ぼくは千葉県水道局の職員さんに電話やメールで質問をしました。最初に連絡をした時は、見ず知らずのぼくが突然質問をして、仕事をじやましても良いのか迷いました。でも思い切って連絡してみたら、忙しいはずなのにぼくにも理解出来るように言葉を選んで、ていねいに説明をして下さいました。更に、分かりやすいようにと図を描いて資料を用意し、家に送って下さいました。教えて頂いた後、ぼくは水道局の職員さんは、「水を守る人」だと強く感じました。この時にまとめた自由研究のファイルは、ぼくの大切な宝物です。

調べてからもうすぐ三年が経ちますが、ぼくはその時に教わった事を今も忘れていません。掃除でバケツに水を入れる時は、入れすぎないように気を付けます。もちろん水道のじゃ口もきちんと締めます。絵の具のパレットや上履きを洗う時は、出来るだけ水を流しっぱなしにしません。お風呂に入る時やプールで泳ぐ時は、安全な水がたっぷり使って、幸せでありがたいと感謝します。「お水を大事にしてください。」とおっしゃっていたあの職員さんにも読んで貰えたら良いなと思いながら、ぼくはこの作文を書いています。

「水を守る人」達のおかげで、日本では安心して水道を使えます。ところが、学校の図書館で借りた本を読んで、他の国では水を求めて争いが起こる所もある事を知りました。また、雨がほとんど降らず、いつも水が不足している国がある事も知りました。じゃ口をひねれば水が出るのが普通だと思い込んでいたので、本を読んでぼくはショックを受けました。そして、どうすれば争いが無くなるのか、自分なりに考えました。

水で争う地域を平和にするためには、日本の水道局の優れた技術を生かして、困っている国に水道の施設を作る手助けをすれば良いと思います。それと同時に、その施設を長く大切に使い続けられるように、整備の知識も現地の人々に教える必要があります。更に、水道の利用者による話し合いの場を設けて、みんなが協力する事で安全な水を維持出来るような仕組みが作れれば、争う必要が無くなります。また、いつも水が不足している地域には、江戸時代に東京で作られた玉川上水のような水路が必要です。水资源が豊富な国も含めて世界中が協力し、国境を超える水路を作れば、渴いた土地が作物の育つ農場へと変えられます。そうすれば食べ物が増えるので、争いの原因も減らせるはずです。そして、新しく作られる水道の施設は、新たな「水を守る人」を育てます。水道が普及すれば、毎日何時間もかけて重い水を運ぶ仕事をしている子どもも学校に行く時間が作れて、将来の夢に向かって勉強が出来るようになります。国や人種に関わりなく、地球上の全ての人が安心・安全な水を使えるようになれば、みんなの生活が安定して幸せになり、きっと日本に住むぼくらももっとおいしくお水を飲めそうな気がします。

ぼくにとって船橋高架水槽とは、家の近所にあるただの建物ではなく、水の大切さを毎日必ず思い出させてくれるものであり、「水を守る人」のシンボルです。じゃ口をひねると出てくる水には、「水を守る人」達の努力や気持ちがたっぷりと含まれている事を忘れずに、ぼくはこれからも水を大切に使い続けます。



船橋高架水槽

まちかど 水道 コーナー

●水道に関するご相談やご質問にお答えします。

日 時	主催事務所	場 所
10月3日(土) 10:00~16:00	市川水道事務所 松戸支所	JR常磐線松戸駅西口デッキ (松戸まつり)
10月25日(日) 9:00~16:00	千葉水道事務所及び 千葉西支所	千葉市総合スポーツ公園 (JFEしばまつり)
11月7日(土) 10:00~16:00	市川水道事務所	大洲防災公園 (いちかわ市民まつり)

印旛沼をきれいに! ～印旛沼浄化推進運動について～

千葉県では、印旛沼の水質を浄化するため、県、市町村及び関係機関が一体となり、10月1日から10月31日まで印旛沼浄化推進運動を実施しています。

印旛沼は水道局の水源のひとつです。水源保全のためにも、ご家庭でできる水質浄化対策にご協力をお願いします。

1 「洗剤は適正な量を使用しましょう。」



2 「台所の流しでは水切り袋等を使用し、ゴミが流れないようにしましょう。」



3 「ゴミの不法投棄は禁止です。ゴミは決められた場所に処分するか、家庭に持ち帰りましょう。」



★平成27年10月1日に国勢調査が実施されます。今回からオンライン回答ができるので、9月に「インターネット回答の利用案内」が配布されます。PCやスマホからの御回答をお待ちしております!★
国勢調査2015キャンペーンサイト：<http://kokusei2015.stat.go.jp/>

